

申告書の書き方(表)

令和 7 年度 (令和6年收入分) 市民税・県民税 申告書
国民健康保険料

※の箇所は必ず記入
令和7年1月1日時点の住所、氏名、ふりがな、生年月日、電話番号、個人番号(マイナンバー)を記入してください。
本人以外が申告する場合は、代理人氏名、続柄も記入してください。

令和6年中に収入がなかった方の記入例

・被扶養者の方(親などに扶養されている方)は(1)欄にチェック☑、扶養主の情報を記入

(1) ☒ 下記の人から扶養または援助を受けていた。

住所 同上

氏名 沖繩 一郎 続柄 父

(2) ☐ 預金等で生活していた。

・預金等で生活していた方は、(2)欄にチェック☑

(1) ☐ 下記の人から扶養または援助を受けていた。

住所

氏名 続柄

(2) ☒ 預金等で生活していた。

・障害年金を受給している方は、(3)欄の障害年金にチェック☑
(※遺族年金や雇用保険の場合は、その欄にチェック☑)

(3) ☐ 遺族年金 (4) ☐ 障害年金 (5) ☐ (1)~(4)以外
☒ 障害年金 受給していた。 受給していた。 なかったが記入し
☐ 雇用保険 受給していた。 受給していた。 なかったが記入し

・生活保護を受けていた方は、(4)欄にチェック☑

(3) ☐ 遺族年金 (4) ☒ 生活保護を受けて (5) ☐ (1)~(4)以外
☐ 障害年金 受給していた。 受給していた。 なかったが記入し
☐ 雇用保険 受給していた。 受給していた。 なかったが記入し

控除を追加される方

該当する控除欄に記入。
また、控除の追加には証明書の添付が必要となります。
添付書類につきましては沖繩市HPに掲載されている「申告に必要なもの」をご確認ください。

令和6年中に扶養している親族がいる方(扶養している場合のみ記入)

※扶養親族が別居している場合は、申告書裏面(左下)の「別居と申告した扶養親族・専従者の氏名・住所記入欄」欄に扶養親族の氏名、住所を記入してください。
※重複して扶養控除を受けることはできません。
※扶養親族に該当するかどうかは令和6年12月31日の現況によって判断します。
※対象となる親族が令和6年中に亡くなったときは、その親族の死亡時の現況によって判断します。
※源泉徴収票内に扶養している親族等の記載があっても、申告書内の右記枠内に氏名等の記載がない場合、配偶者控除や扶養控除等は適用しない場合がございますので、記載もれがないようご注意ください。

沖繩市長様	1月1日現在の住所	※沖繩市●●●●●1-1-1	個人番号	
	現住所	※1月1日現在と同じであれば空白可	電話番号	※090-●●●●●-●●●●
令和 年 月 日	提出	氏名	※ おきなわ たろう	※ 生年月日
		氏名	※ 沖繩 太郎	明・大 昭・平・令 30年 12月 1日

令和6年中に収入(所得)がなかった方の記載欄(該当するものにチェックをして必要事項を記載してください。)

(1) ☐ 下記の人から扶養または援助を受けていた。	(3) ☐ 遺族年金 ☐ 障害年金 ☐ 雇用保険を受給していた。	(4) ☐ 生活保護を受けていた。	(5) ☐ (1)~(4)以外の方は、昨年の生活費をどのようにまかなっていたか記入してください。
住所	氏名	続柄	
(2) ☐ 預金等で生活していた。			

所得から差し引かれる金額に関する事項

⑤ 雑損控除	損害の原因・損害の種類	損害年月日	損害金額	保険などで補てんされる額	差し引く損失額のうち災害関連支出の金額
⑥ 医療費控除	☐ セルフメディケーション	支払った医療費	円	保険料などで補てんされる金額	円
⑦ 社会保険料控除	社会保険料の種類	支払った保険料	円	社会保険料の種類	支払った保険料
	国民健康保険	円	介護保険料	円	
	後期高齢	円	その他の社会保険料	円	
	国民年金	円	合計	円	
⑧ 生命保険料控除	新生命保険料の計	円	旧生命保険料の計	円	
	新個人年金保険料の計	円	旧個人年金保険料の計	円	
	介護医療保険料の計	円			
⑨ 地震保険料控除	地震保険料の計	円	旧長期損害保険料の計	円	
⑩~⑪ 本人控除	⑩ ☐ 寡婦控除 ⑪ ☐ ひとり親控除	⑫ ☐ 障害者控除	⑬ ☐ 配偶者控除	⑭ ☐ 配偶者特別控除	⑮ ☐ 扶養親族控除
	[☐ 死別 ☐ 離婚 ☐ 未婚 ☐ 生死不明]	[☐ 身障 ☐ 精神 ☐ 療養]	[☐ 身障 ☐ 精神 ☐ 療養]	[☐ 身障 ☐ 精神 ☐ 療養]	[☐ 身障 ☐ 精神 ☐ 療養]
	⑯ ☐ 勤労学生控除				
	(学校名)				

※ 1. 配偶者控除、扶養親族控除の対象が別居の場合は、裏面(左下)に氏名及び住所を記入してください。
なお、国外居住の場合、「親族関係書類」及び「送金関係書類」の提出が必要となります。
2. 配偶者控除、扶養親族控除は他の納税者と重複して受けることはできません。

⑫ 氏名	生年月日	居住区分	障害等
沖繩 花子	32・2・22	同居	障害等
⑬ 氏名	生年月日	居住区分	障害等
沖繩 カメ	12・1・23	同居	障害等
⑭ 氏名	生年月日	居住区分	障害等
沖繩 承太郎	55・5・5	同居	障害等
⑮ 氏名	生年月日	居住区分	障害等
氏名	生年月日	居住区分	障害等
⑯ 氏名	生年月日	居住区分	障害等
氏名	生年月日	居住区分	障害等
⑰ 氏名	生年月日	居住区分	障害等
氏名	生年月日	居住区分	障害等

給与・公的年金等以外の所得(※)に係る市民税・県民税の納税方法
※令和7年4月1日現在65歳未満の方は給与以外の所得

☐ 給与から差引き(特別徴収) ☐ 自分で納付(普通徴収)

収入金額等	事業所得	営業所得	ア	円
	農業所得	イ		
	不動産所得	ウ		
	利子所得	エ		
	配当所得	オ		
	給与所得	カ		
	公的年金等	キ		
	雑所得	ク		
	その他	ケ		
総合課税	短期	コ		
	長期	サ		
一時	シ			
所得金額	事業所得	①		
	農業所得	②		
	不動産所得	③		
	利子所得	④		
	配当所得	⑤		
	給与所得	⑥		
	公的年金等	⑦		
	雑所得	⑧		
	その他	⑨		
	合計	(⑦)+(⑧)+(⑨)	⑩	
総合課税・一時	⑪			
合計	⑫			
所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	⑬		
	小規模企業共済等掛金控除	⑭		
	生命保険料控除	⑮		
	地震保険料控除	⑯		
	寡婦、ひとり親控除	⑰~⑱		
	勤労学生、障害者控除	⑲~⑳		
	配偶者控除	㉑		
	配偶者特別控除	㉒		
	扶養控除	㉓		
	基礎控除	㉔		
	⑬から㉔までの計	㉕		
	雑損控除	㉖		
	医療費控除	㉗		
	合計	(㉕)+(㉖)+(㉗)	㉘	

令和 年 月 日 通知書手渡し 納付書送付済

表 裏面にも記載する欄がありますから注意してください。(税務署へ確定申告した人は、この申告書を提出する必要はありません。)

令和 年 月 日 入力済